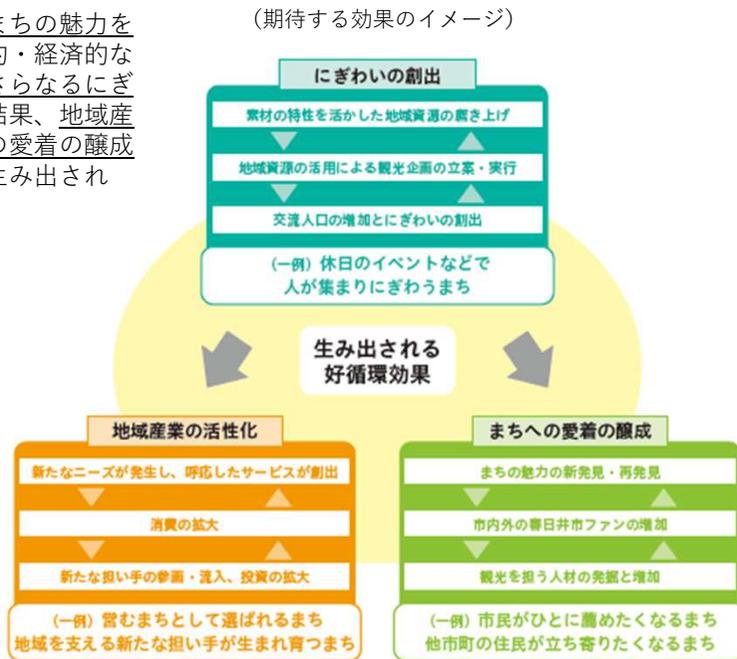


1 計画策定の目的

「観光」の力によりまちの魅力を高めるとともに、人的・経済的な交流を活性化させ、さらなるにぎわいを創出し、その結果、地域産業の活性化とまちへの愛着の醸成といった波及効果が生み出される。



2 市、観光コンベンション協会の取組の方向性

(1) 市の事業内容 (R5)

- ・ 地域資源を活用したイベント開催
- ・ 定光寺駅トイレ整備の調整
- ・ 募集した絵画を活用した情報発信
- ・ 市内飲食店との連携
- ・ 近隣都市との連携

(2) 観光コンベンション協会の事業内容

- (定款より一部抜粋)
- ・ コンベンション事業の企画、提供及び誘致
 - ・ 近隣地域及び市内関連団体等との連携推進
 - ・ 特産品、観光商品等の企画、開発、販売



(方向性)

- ・ ハード整備
- ・ まちへの愛着の醸成につながるにぎわい創出

民間事業者のパイプ役、相談役

(方向性)

地域産業の活性化につながるにぎわい創出

3 中期的な取組 (概ね3年以内)

(1) 春日井市

(主な役割より) ハード整備

愛着の醸成につながるにぎわい創出事業

- ・ まずは本市の魅力を知らせてもらう、来てもらう、体験してもらう
- ・ 市民を巻き込んだ企画やイベント
- ①【施策1-3】「愛岐トンネル群」を拠点とした魅力創出
 - ・ 定光寺駅トイレの整備 (R6)
 - ・ 愛岐トンネル群の受入環境の整備
- ②【施策1-7】魅力を生み出すツアーの造成やイベントの開催
 - ・ 東部丘陵地域を活用した魅力発見ウォーク (R6)
 - R7～も継続してテーマを設けた、地域資源を連携した市民参加型イベントの開催
 - (例 ・ 歩こうマップウォークとの連携
 - ・ サポテンと健康マイスターとの連携
 - ・ 太清寺などの寺社と商店街との連携
- ③【施策2-4】市民が主体となった情報発信
 - ・ フォトコンテストの開催

(2) 観光コンベンション協会

(主な役割より) 地域産業の活性化につながるにぎわい創出事業

- ①【施策1-7、8】 魅力を生み出すツアーの造成
 - ・ テーマ別ツーリズムの推進
 - ・ 旅行業者と連携した地域資源を活用した着地型旅行商品の造成

(3) 市、観光コンベンション協会共通

- ①【施策2-1】 SNSを活用した魅力発信
 - ・ HPやLINE、インスタなどのSNSを活用した魅力発信の充実
- ②【施策3-1】 推進体制の構築
 - ・ 市、観光コンベンション協会の連携強化
 - 市と観光コンベンション協会が日頃から情報を共有し、お互いの進捗状況の把握や課題、課題解決に向けた協議を実施するなど、一体となった推進体制を構築

4 長期的な取組 (概ね5年以内)

3に掲げた中期的な取組を踏まえ実施するもの

- ①【施策1-6】人材の発掘・育成
 - ・ 観光ガイド育成講座
 - ・ ボランティアガイドの募集